

年 組 番  
(名前)

<新聞記事から考えよう> 181224



保育士7割 無償化反対

◎記事から読み取ろう

○「幼児教育・保育無償化」の要点をまとめよう。

- ・目的
- ・内容

○民間アンケートについてまとめよう

- ・アンケートを実施した団体は
- ・いつ
- ・どのようにして
- ・誰に対して

・回答したのは\_\_\_\_\_人

・回答結果 賛成\_\_\_\_\_% ←→ 反対\_\_\_\_\_%

- 反対理由
- ・
  - ・
  - ・

◎広げよう・深めよう

○あなたは、「幼児教育・保育無償化に賛成ですか反対ですか」

◎自分の考えをまとめよう

\*友だちと意見交換したり、家族と話し合ったりしよう。

○「幼児教育・保育無償化を進めるべきか否か」

保育士7割 無償化反対

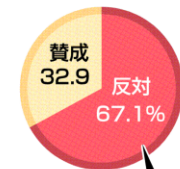
「業務増で質低下」懸念

来年10月に実施予定の幼児教育・保育無償化に対し、民間アンケートで、保育士と幼稚園教諭の7割近くが「反対」と回答した。保育の利用申し込みが増えて現場の業務も増加し、「保育の質」が低下することを懸念している。

「要員確保」「増設」必要

調査は、保育士の就職支と答えた。反対と答えた人援サイト運営するウェルクス(東京都)が9月にインターネットで実施。保育士・幼稚園教諭の資格を持つ全国の20〜60代の男女687人が回答した。「無償化をどう思うか」との質問に67・1%が「反対」、32・9%が「賛成」

幼児教育・保育無償化への考え



- 反対の理由
- ・業務負担の増加
  - ・保育の質低下
  - ・待機児童の増加

(保育士と幼稚園教諭687人、ウェルクス調べ)

自由回答では「必要性がないのに『無料なら預けてしまおう』という親が増え現場の負担が増える」など心配する声が多かった。担当者は「無償化は保護者からは歓迎する声がある一方、深刻な保育士不足で苦しむ現場は不安に思っている。保育士確保や待遇改善と同時に進める必要がある」と強調している。無償化は、安倍晋三首相が昨年の秋の衆院選の目玉公約として掲げ、子育て世帯の負担を軽減するのが狙い。3〜5歳児は認可保育所の利用料を無料とし、幼稚園は月2万5700円を上限に補助する。

(佐賀新聞 2018.12.24 付)